

プレスリリース

Basler が boost と boost パッケージの量産を開始

Basler が業界に先駆けて発表した CoaXPress 2.0 対応カメラシリーズ boost、ならびにカメラと専用の CXP-12 インターフェースカードを一つにまとめた Basler boost パッケージの量産が開始されました。Basler boost と Basler CXP-12 インターフェースカードは最高の互換性を実現しているほか、共通の SDK として簡単操作の pylon Camera Software Suite も使用できます。

(2020年4月14日、ドイツ・アーレンスブルク発)このほど、産業用カメラメーカーの Basler は、CoaXPress 2.0 対応カメラシリーズ boost と boost パッケージの量産を開始しました。最先端のソニー社製 CMOS センサーと新登場の CoaXPress 2.0(CXP-12)を採用し、その両方のメリットを有する boost。そのうち、IMX253 センサー搭載モデル(12MP・68fps)と IMX255 センサー搭載モデル(9MP・93fps)は高い解像度とフレームレートを備えており、CXP-12 が誇る最大 12.5Gbps の転送速度と組み合わせれば、包装、プリント基板(PCB)、ガラスびん、製品表面などの自動光学検査だけでなく、医療分野の各種検査でも大きな威力を発揮します。

また、boost パッケージに含まれるカメラとインターフェースカードは、共通の SDK として pylon Camera Software Suite を使用できるなど、セットアップや運用も非常に簡単。さらに、別途 I/O ケーブルを用意しなくても、ケーブル 1 本で電源供給とデータ転送を同時に行う Power-over-CXP (PoCXP)に対応し、最大ケーブル長も 40m あるため、システム構造のムダや全体コストの削減にもつながります。

Basler boost は現在全 4 モデルで構成されており、今後もさらなるラインナップ拡充が予定されています。

Basler boost と Basler boost パッケージの詳細については、[公式ホームページ](#)をご覧ください。

Basler は、工業、医療、交通など幅広い分野で使用されている高品質なカメラとカメラアクセサリを製造するリーディングカンパニーとして、コンパクトなサイズのラインスキャンカメラ、エリアスキャンカメラやエンベデッドシステム用のボードレベルカメラモジュール、3D カメラなどの製品をご提供しています。さらに、使いやすいソフトウェア開発キット pylon のほか、当社のカメラに合わせて特別に開発されたものを含め、アクセサリ製品も幅広く取り扱っています。従業員数は約 800 名。コンピュータービジョン業界において約 30 年にわたる実績を有し、ドイツ・アーレンスブルクの本社のほか、ヨーロッパ、アジア、アメリカ合衆国にも事業所を展開しています。

詳細については、お電話(+81-3-6402-4350)または E メール(sales.japan@baslerweb.com)にてお問い合わせいただくか、当社のホームページ www.baslerweb.com をご覧ください。

広報に関するお問い合わせ

Carol Wong (アジア・マーケティング・コミュニケーション部長)

Tel: +65-6367-1355

Fax: +65-6367-1255

marketing.asia@baslerweb.com

バスラー・ジャパン株式会社

〒105-0012

東京都港区芝大門 1-1-32 芝大門トーセイビル 3 階

www.baslerweb.com

Basler Asia Pte Ltd

35, Marsiling Industrial Estate Road 3, #05-06

Singapore 739257

www.baslerweb.com